

2021年9月30日

競技委員会

医科学委員会

第99回全日本選手権兼第48回全日本大学選手権における感染症対策について

大会の感染症対策についてお知らせいたします。

1. 大会は無観客で実施します。

エリア管理などは別途案内されておりますので確認のうえ内容に従ってください。

2. 1日当たりの出漕者数を800名以内にコントロールします。

そのためのタイムトライアルを、大学クルーを対象に実施しますのでご理解ください。

3. 表彰式は実施しません。

後日入賞者にはカップ、メダル、賞状などを郵送いたします。

4. 大会前の健康チェックをお願いします。

14日前から毎体温をはかり記録してください。結果の提出は求めませんが、大会前健康調査質問票で14日間の健康状態の報告をお願いします。

※ホームページに掲載する大会前健康調査質問票を団体毎感染症対策責任者がとりまとめ26日・27日に大会受付でADカードの受け取りの際に提出してください。

5. 検温の実施について

毎日会場入りの際に検温を実施し、ADカードにシールを貼ります。

6. 大会前に選手、関係者、スタッフ全員のPCR検査の実施をお願いします。

但し、遠征クルーは移動前に検査をすませてください。

団体毎に業者の選定などはお任せします。民間の検査機関で構いません。

検査は10月20日以降（それ以前に戸田に来る場合は移動前）に行い、結果については正式な陰性証明書の提出までは求めませんが、団体の感染症対策責任者は責任をもって陰性を確認できる書類、画像などで確認して、「PCR検査結果報告書」に結果を記載して大会前健康チェック表と一緒にADカード引き取りの際に提出してください。

PCR検査陰性の結果の提示を求めることがありますので、感染症対策責任者はとりまとめて所持願います。

<事前 PCR 検査陽性の場合>

- ①感染が疑われる場合は、近隣の医療機関への受診をお勧めします。医療機関にて陽性判定された場合は大会に参加できません。
- ②過去2か月以内に新型コロナ感染の既往があり、事前 PCR 検査陽性の場合は、近隣の医療機関にて改めて抗原定性検査と PCR 検査を受けてください。参加を認める場合がありますので医科学委員会にご申告ください。 murai.mane@e-mail.jp 村井

7. 大会中に PCR 検査を実施いたします。

26日・27日に大会受付でADカード受け取りの際に団体単位で唾液PCR検査キットを受け取り、28日会場入りした際に提出してください。検査は有料になります。(おひとり2,500円) 清算は大会後振込みでお願いします。

27日のタイムトライアルの結果、28日のレースに進めなかったクルーは検査の対象としませんので、検査キットを未使用のまま返却ください。ただし、翌日以降も帰宅せずに引き続き宿舎等に滞在する場合は検査対象とします。

検査結果は一括日本ボート協会あて通知されます。

<会場 PCR 検査陽性の場合>

- ① 事前 PCR 検査が陰性で会場 PCR 検査で陽性だった場合は、近隣の医療機関への受診を指示いたします。大会参加が出来なくなる可能性があります。大会主催者の判断に従ってください。
- ②過去2か月以内に新型コロナ感染の既往があり、事前 PCR 検査陽性のため医科学委員会に相談し許可を受けている方は、大会参加を認める場合があります。

8. 基本的な感染症対策はこれまでと同様です。マスクの着用、ソーシャルディスタンス、手指消毒などお守りください。